

「長谷川テル訪問記念の碑」除幕式

4月30日(日)午後1時から般若寺境内にて、全国から130名が参加して「長谷川テル訪問記念の碑」の除幕式が行われました。

当日早朝までの雨、風がやみ式典準備のころには晴れ間がひろがり準備のスタッフを安心させました。式典は田辺実奈良・長谷川テル顕彰の会事務局長の開会宣言。続いて主催者を代表して宮城恭子同会会长が6年がかりで記念碑建立にこぎつけた喜びと田さんに思いを寄せ物心の協力を寄せてくれた皆様にお礼と感謝の挨拶を述べました。

除幕していただいたのは以下の来賓の方々と主催者でした。般若寺工藤良任住職、奈良女子大出身の碑の彫刻制作者の坂口紀代美様、テルさんの長女でカナダから駆け付けて下さった長谷川暁子様(碑の説明文の中国語訳者)、テルさんと般若寺に一緒に訪れた学友の長女の平塚雅子様、碑文を揮毫された井口湖山様、奈良女子大学名誉教授中塚明様、奈良女子大出身の碑文と説明文をエスペラントに翻訳された土居智江子様、日中友好協会大阪府連会長渡辺武様、「希望の鳩」ヴエルダ・マーコー長谷川テルの歌」の作詞・作曲者佐藤圭子様、奈良エスペラント会会长代表竹森浩俊様、国賠同盟中央本部副会長・国際部長岩下美佐子様、そして宮城恭子会長でした。この中より5名の方々に挨拶をいただきました。



奈良県版

No. 364
2023年5月15日

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
奈良県本部
〒630-8442
奈良市北永井町277-3
田辺実気付
☎ 0742-61-7194
振替 0990-2-209460
治安維持法国賠同盟
奈良県本部

われわれの運動の基本

- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 二、国は、治安維持法が人道に反する悪法であつたことを認めること
- 三、国は、治安維持法犠牲者に賠償を行うこと

奈良蟻の会合唱団による「希望の鳩」
ヴエルダ・マーコー長谷川テルの歌」の
澄み切ったコーラスが境内に流れました。
さつとテルさんも夫の劉仁さんと一緒に耳を傾けていたことでしょう。
式典を終えて記念碑の前に般若寺さんご提供いただいた山吹の花を参加者で献花しました。

その後、場所をホテル リガーレ春日野に移し、2部の長谷川テル顕彰事業全国交流集会、3部懇親会と続きました。

紙面の都合で2部3部は次回に報告させていただきます。

奈良 長谷川テル顕彰の会

推進委員 越山のぶ子

除幕式の記録



みんなで心こめて除幕



記念碑の制作を担当した
彫刻家 坂口紀代美さん



テルさんの長女 長谷川暁子さん



主催者挨拶する宮城恭子奈良・長谷川テル
顕彰の会会長



開会宣言する田辺実顕彰の会事務局長(左)と
司会する西久美子顕彰の会推進委員(右)

おー やまぶきの花よ

たなかすみえ

あー テルよ テルよ

今こそ あなたがやまぶきのように

どこまでも地下茎を伸ばし

小さな花びらがひしめき合い
お互いがきらめき合うようだ

万葉の時代より咲いていたという

花開く春 山里は黄金の色で満たされた
変わらないいのちをつなぎ続けた山振り
谷底に振り積もる花片は金塊のように見えた
いのちを慈しみ豊かにはぐくむ世を
小さな花に重ね夢見たのだろうか
やまぶきと名は変わり今も咲き誇る

戦いの根は断ち切り
命の花を咲かせるために！

つながろうとした平和への不屈の魂は
やまぶき咲き誇る この般若寺へ届き
ゆるぎない根が広がり続けていますよ

人と人が繋がることは「悪い」と
いのちをうたいあげることは「悪い」と
誰でもが安心して生きられる暮らしを
願うことが「悪い」と多くの人が葬られた
そして

アジアの同胞のいのちを奪い
暮らしづを奪い焼き尽くしに行つたのです



「長谷川テル訪問記念の碑」除幕式
に向けて寄せられたメッセージ

NO 2

●全国のみなさんのご支援をいただきて、古刹・般若寺に「長谷川テル訪問記念の碑」建立が実現できたことを、皆さんと心から喜び合いと思います。戦後、エスペランチストの皆さんを中心になんと行われてきた長谷川テル顕彰の取組を、掘り起こし連絡を取り合い学び合い、新たな全国的な運動の交流の発展を期したいものです。

田辺実（奈良市）

●日中戦争・太平洋戦争を、幼児の頃体験した者として、作今の世界の情勢は許しがたい。テルさんの命と愛の行動を我々の魂として、人間相互の尊厳を大切にしたい。少々体調悪く欠席は残念

●偉大な先人を誇りに思います。

濱中達也（奈良市）

神林規子（堺市）

●長谷川テルさんが、奈良女子高等師範学校で学び、中国に渡り生涯かけて戦争反対の行動をとり続けられたことをジ

●除幕式おめでとうございます30日は欠席しますが、碑を楽しみにしていました。より多くの人々にテルさんの事を知つてもううための碑を残すことが出来ます。

瀧本至・妙子（奈良市）

●中国ジャムスのテルの墓前で歌ヴェルダ・マーヨを歌つてから5年弱、この除幕式を迎えるまでの皆様のご努力に感謝です。ご苦労さまでした。

越山邦夫（生駒市）

●般若寺様のご協力により碑の建立実現、誠に嬉しい限りです。いろんな分野の方々のご協力のたまものです。今後も調査研究をすすめましょう。

越山のぶ子（生駒市）

●おめでとうございます。般若寺さんに、又一つの平和と民主主義の思いのこもった碑が建立されたこと、嬉しく思います。関係者の皆さんのご努力と熱意、敬意をあらわします。

山村弘成（奈良市）

除幕式に参加された感想は次号に掲載します。参加人数などもその時にお知らせします。

大軍拡・大増税やめ 大幅賃上げを 第94回奈良県メーデー開かれる

5月1日、JR奈良駅前に500人が参加。集会後、県庁前までデモ行進しました。

実行委員長の松本俊一奈労連議長は、「民主主義破壊の政府の大暴走は労働者に対する重大な挑戦だ。8時間働けば人間らしく暮らせる社会実現のために明るく元気に団結を強めよう」と呼びかけました。

このメーデーに国賠同盟からは8名が参加、署名を103筆集めることができました。新しいプラスターをつけ、さっそう?と歩きました。

汗の肌に風が気持ちいい~。

みんなで集まるって楽しくなっちゃいますね。



参加者（左から）杉下ゆき子、藤本みや子、越山邦夫、越山のぶ子、
奥西正史、小林てるよ、伊藤恵美子、加藤宜之の各氏。

パソコン初心者のつぶやき

我が家には、亡き夫・進吾が残したパソコンがなぜか3台もある。ただし、1台はどうも機能していない。私はと言えば、20年以上も前、仕事でワープロをよく使用していたもののパソコンは全くふれただことがなく、必要なことは夫に何でも頼つて事がすんでいた。

夫が亡くなつて、パソコンの中には夫の思いがいっぱい詰まっているに違いない、そんな思いと、少しはIT社会に近づかねばという妙な好奇心で国賠のパソコン教室に行こうと一大決心をした。まずパスワードすら分からぬ。夫の残した手帳の中のメモからやつとみつけた！教室に行くには、私にとっては重いパソコンを持ち歩かねばならない。リュックを背負つてバスを乗り継ぎ、おまけに我が家は坂道を登り降りしなければならない、少々しんどい思いをしている。

教室で教えて頂きパソコンを開いてみると、議員のブログ、地域での活動の足あとはもちろん、彼の大好きだった写真撮影のこと、奈良の歴史のこと、私の趣味の水彩画やキルトのことなど、あれやこれやで彼の思いがいっぱい詰まっていた。けつこうパソコンを駆使して楽しんでいた様子も知ることができた。

今、私はボチボチながら教室で先輩の方々から知りたい事を教えて頂いている。しかし、他の用事があつたり、自分の努力不足で行けない事があつたり反省している。そんな私ですが、よろしくお願いします。

私も同じレベルの方々、パソコン教室で一緒に学びませんか。

奈良支部 山内早苗



パソコン教室への おさそい

5月25日（木）14時～16時
奈良市生涯学習センター
2F視聴覚室

お問い合わせ 担当 中森
電話 0742-33-2362

全会員がひとり

5名、10名の

国会請願署名の

推進を

奈良県本部会長 加藤宣之

今年の治安維持法犠牲者への国家賠償法の制定を求める国会請願署名の提出は5月16日に予定されています。昨年はコロナ禍のなか、奈良県から国会請願行動に参加することはできず、集めた団体署名25筆、個人署名1,407筆を一括して国賠中央本部に送付し、請願署名の提出を依頼しましたが、今年は2名の代表団を派遣し、国会請願口に国賠署名の提出を行います。

国賠署名の4月30日現在の到達点は、団体署名32筆、個人署名930筆で、団体署名は昨年より若干上回っていますが、個人署名は昨年より未だ500筆少ない状況です。

連休明けには請願署名の紹介議員依頼のための県内の衆参両院議員事務所を訪問と3回目の団体回りが予定されていますが、会員のみなさんには、最後の最後まであと5名、10名分の署名の推進をよろしくお願いするものです。

治安維持法国賠同盟奈良県本部4月度現勢報告

2023・4・30現在

① 会員現勢 387名 [前月比増1]

② 国賠署名

団体署名 32 [前月比増10]

個人署名 930 [前月比増380]

季節の
言の葉

9条のパネル持ちて立つ街角の
胸張る友に若葉風吹く

私たちは、胸を張って堂々と声をあげる言葉を持っている。
それを阻もうとする力を許さない。
憲法施行76年5月3日。

- ・あやかりたい聴太翔平の名を孫に
- ・忘却を恐れずごまかす大笑い
- ・石垣は平和が欲しいミサイルいる？
- ・奈良の愚僧
- ・錢に儲け神宮の森は木を伐採
- ・一万本木(身)を切る改革維新知事

川

柳

大和郡山支部 杉本 英雄

杉本 英雄

テルさんの平和の願い次ぐヤマブキの花



編集後記

風薰る束の間の佳き季節に身をおいています。
思えば4月からずうっと忙しかったですね。テルの除幕式、メーデー、憲法記念日などなど、最後に孫たちがやってきた。

さて、統一地方選挙の前半そして後半、みなさんもかつてない大変な活動だったと想います。平和と暮らしがかかった大切な選挙でした。前半の悔しさを後半で巻き返しました。取り返しのつかない大切な議席の重さ。でもみなさん、こんな時だからこそ確信を持ちましょう。流した汗も涙も無駄ではない、全部「平和と民主主義」の肥やしとなるんだと。

さあ前に進もうではありませんか。

E・I